

「KEIKYU”楽”ecoプロジェクト」〈第1弾〉

## お中元で温暖化防止

～カーボンオフセット型の「”楽”ecoお中元ギフト」を販売～

京急グループの京急百貨店（横浜上大岡：社長 市川昭司）では、環境保全の新たな取組みとして「買うだけ」「使うだけ」で環境保全に貢献でき、しかも生活を楽しんだり、ファッションナブルにする商品・生活スタイルを提案する「KEIKYU”楽”ecoプロジェクト」を年間を通じて実施致します。

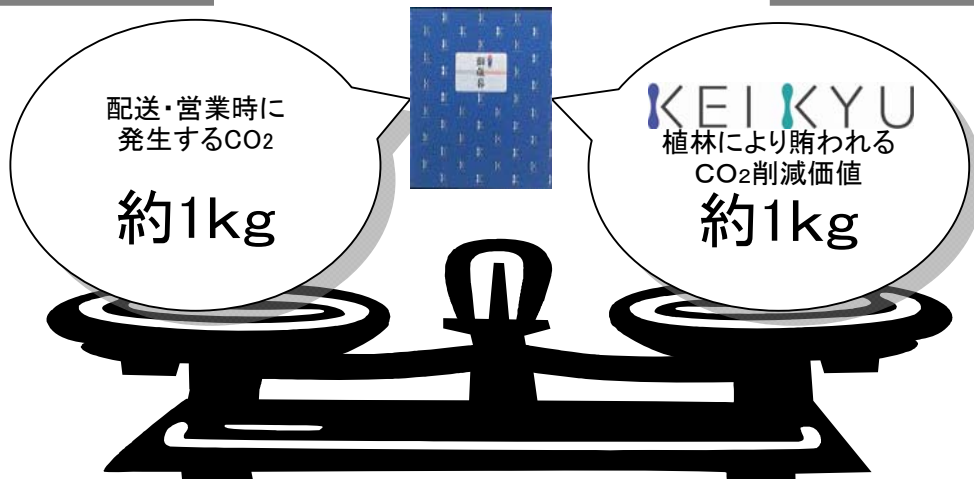
その取組み〈第1弾〉として、植林やグリーン電力購入を行い、そのCO<sub>2</sub>削減価値を活用したカーボンオフセット型お中元ギフトの販売や、お中元ギフトカタログ印刷のグリーン電力利用を行います。

例えば、お中元ギフトでは、特定の商品をカーボンオフセット型とし、そのギフトが店頭にて販売され、先様に届くまでに発生するCO<sub>2</sub>約1kgを、百貨店が植林により取得するCO<sub>2</sub>削減価値により相殺するというもの。

尚、カーボンオフセット型の取組みに関しては、NPO法人環境リレーションズ研究所、ソニーファシリティーマネジメント株式会社と提携を行い、企画全般の策定および、CO<sub>2</sub>削減価値の算定などについて、取組みを推進してまいります。

本企画についての詳細は別紙の通りです。

カーボンオフセット型の「”楽”ecoお中元ギフト」のイメージ



カーボンオフセット型の「”楽”ecoお中元ギフト」とは…

営業・配送など、お中元ギフト商品1個当りの当社事業領域におけるCO<sub>2</sub>排出量を試算し、その排出量をオフセット（相殺）するために、植林により吸収するCO<sub>2</sub>削減価値を当てたギフト商品です。

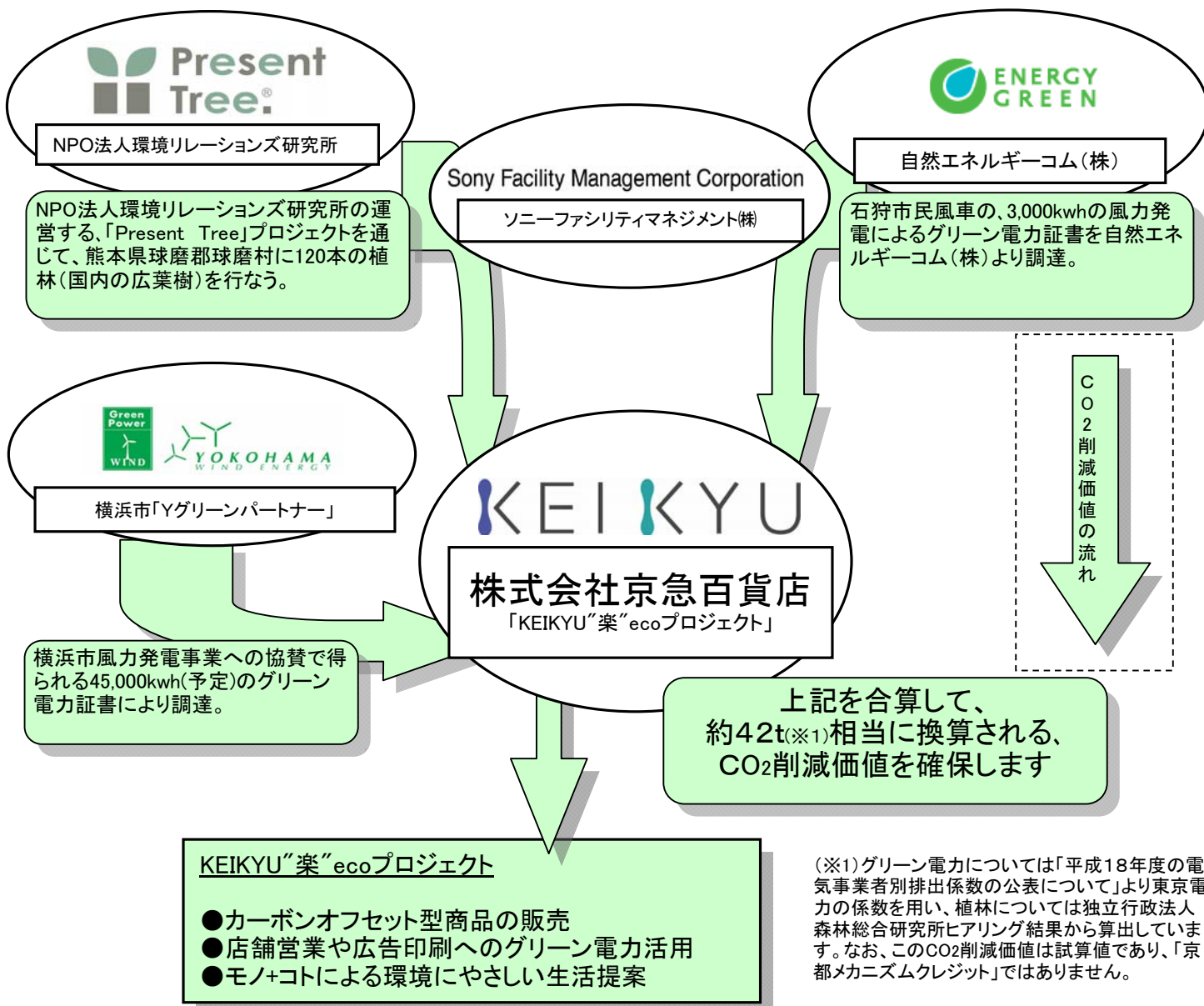
※CO<sub>2</sub>の排出量および、植林による削減価値の算定はNPO法人環境リレーションズ研究所とソニーファシリティーマネジメント(株)の監修により独自に行ったものです。また、このCO<sub>2</sub>削減価値は試算値であり、「京都メカニズムクレジット」ではありません。

このリリースに関するお問合せ

【お客さま用】株式会社京急百貨店 045-848-1111(代表)

# 今回の取組みの全体概要

以下の取引先を通じてCO<sub>2</sub>削減価値を調達します。



## 企画立案の「背景」と「狙い」

### <背景>

CO<sub>2</sub>削減への貢献に向け、当社の業態・立地特性を活かした取り組みを、様々なステークスホルダーと連携して展開。

### <狙い>

当社は、お客様に「楽しく」「気楽に」「楽々」と、環境保全に参画していただける様に、店頭営業を通じて様々な環境保全プログラムを提供し、お客様はそれを利用するだけ、(普段買っているものを) 買うだけでCO<sub>2</sub>削減などの環境保全に貢献できるという仕組みを作り、環境行動が決して難しく・面倒な事だけでない事をご提案して参ります。

# KEIKYU“楽”ecoプロジェクト <第1弾>

## カーボンオフセット型の「“楽”ecoお中元ギフト」を販売

お中元ギフトの当社事業領域における、CO<sub>2</sub>排出量(ギフト1個当たり平均値)を試算し、それをオフセット(相殺)する付加価値(植林による吸収を試算)を、当社が一括取得したものを小分けして、商品に付与いたします。商品に、今回付加するCO<sub>2</sub>削減価値について説明する書面を、パッケージ内に封入してお届け先へ発送いたします。

※封入する書面についてもグリーン電力利用と使用相当パルプの相殺によりオフセット型とします。

### 概念図

当社が実施する植林により  
吸収されるCO<sub>2</sub>削減の付加価値

商品1個ごとに  
小分け  
1.0kg-CO<sub>2</sub>  
相当を目安

Offset  
(相殺)

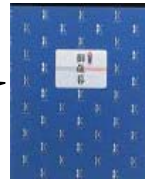
配送により  
排出されるCO<sub>2</sub>  
0.39kg-CO<sub>2</sub>  
※3

ギフトセンター営業に  
より排出されるCO<sub>2</sub>  
0.42kg-CO<sub>2</sub>  
※4

包装紙に使用した  
紙資源は植林に  
よって森に戻します

<総量>  
植林120本分は  
・CO<sub>2</sub>換算で…  
26,400kg-CO<sub>2</sub>  
※1  
・紙重量換算で…  
9,000kg  
※2

Present Tree.®



※1) 独立行政法人森林総合研究所ヒアリング結果からNPO法人環境リレーションズ研究所算定

※2) 紙パルプ技術便覧「主要木材の絶乾比重」を基に、日本製紙連合会ヒアリング結果からNPO法人環境リレーションズ研究所算定

※3) 当社配送業務委託先のヤマト運輸、宅急便1個当たりCO<sub>2</sub>排出量(「ヤマトグループCSR報告書2006」より出典)

※4) 当社自営部分の年間排出量(19年度:16,978kwh)からお中元ギフトセンター展開面積、時間等により排出量を試算

販売期間： 2008年6月5日(木)～7月23日(水)  
販売場所： 京急百貨店 7階=催事場 お中元ギフトセンター  
販売商品： ビールギフト1種、食用油ギフト3種、合計4種を設定

### <取り扱いの一例>

#### 【アサヒビール】スーパードライ・熟撰セット

スーパードライ(350ml)×4本(500ml)×2本、熟撰(350ml)×6本

税込 3,150円

#### 【日清オイリオ】ヘルシーバランスギフトセット

ヘルシーセッタ(400g)×5本、ヘルシーコレステ(400g)×3本、ヘルシーライトエクセレント(400g)×2本

税込 5,250円

### 備考：

- ・ギフトは通常販売価格での販売となり、お客様の負担はございません。
- ・CO<sub>2</sub>削減価値の調達にかかる経費については、当社が全て負担いたします。
- ・CO<sub>2</sub>排出量は、あくまで当社領域に発生するものの試算をしたものであり、商品の製造や当社までの物流、および商品使用時に発生するCO<sub>2</sub>に関しては含まれておりません。
- ・5月23日(金)発行予定のお中元期間における当社取り扱い商品カタログについても以下の取組みを実施します。
  - ①印刷する電力(約2,200kwh)は風力発電によるグリーン電力を使用
  - ②使用する紙は、適切に管理された森林の木材を原料として生産された「森林認証紙」を使用

## その他の取組み計画（別途リリース発信予定）

### ●広告媒体におけるグリーン電力利用

各種広告媒体を、制作・印刷する際に発生する環境負荷（パルプの使用、電力の使用等）を相当量の植林や、グリーン電力によって賄います。

例) 環境報告書(6/1発行予定)、新聞折込広告「KEIKYU News」(6/5号予定)

### ●店舗営業へのグリーン電力利用

本年より発行される、横浜市風力発電事業「Y-グリーンパートナー」のグリーン電力証書を活用し、店舗営業で使用する電力の一部をグリーン電力によって賄います。

### ●店頭プロモーションを通じて“楽”ecoスタイルの提案

カーボンオフセットの付加以外にも、「買うだけ」「使うだけ」で環境保全に貢献でき、しかも生活を楽しんだり、ファッションナブルにする商品・生活スタイルを、当社選定の商品群である「環境配慮商品」を絡めながら紹介いたします。

対象売場：各階＝各売場、展開期間：2008年6月5日(木)～6月18日(水)

## 提携先の概要

### ○「Present Tree」プロジェクトやグリーン電力証書の調達については…

#### ■特定非営利活動法人(内閣府認証)環境リレーションズ研究所

理事長：鈴木 敦子

住所：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-14ウキガイビル7階

電話：03-5283-8143 ファックス：03-3296-8656 URL：<http://www.env-r.com>

設立：平成11年10月～任意団体としてスタート。平成15年9月、内閣府より認証を受け、全国展開を前提としたNPO法人となる。  
(報道関係問い合わせ先)

担当：中村志保 電話：03-5283-8143 ファックス：03-3296-8656 E-mail：[info@env-r.com](mailto:info@env-r.com)

### ○CO<sub>2</sub>削減価値や算定量については…

#### ■ソニーファシリティマネジメント株式会社

代表取締役：小山 義朗

住所：〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ 大崎 ウエストタワー

電話：03-5435-3840(代) ファックス：03(5435)3858 URL：<http://www.sonyfm.co.jp>

設立：平成11年7月(創業昭和38年6月)。

(報道関係問い合わせ先)

担当：竹村康広 電話：03-5435-3830 ファックス：03-5435-3860 E-mail：[sfm-kouhou@jp.sony.com](mailto:sfm-kouhou@jp.sony.com)

以上